

製品安全データシート(SDS)

会 社:ニッショウ機器株式会社
住 所:神奈川県横浜市中区不老町 3-12-6
連絡先:045-661-0789
担当部門:ケミカルソリューション事業部
担当者:瀬水 昇
作成日:2024 年 7 月 17 日

製品番号:003-1

製品名(化学名、商品名)

鳥ふんクリーナー

用途:野鳥類の排泄物の洗浄・殺菌・殺虫剤

使用制限:使用用途以外に使用してはならない。

推奨用途: 鳥類の排泄物の洗浄・殺菌としてのみ有用、その他の用途に使用してはならない。

1. 危険・有害性の要約

特有の危険有害性: この商品は、記載の法令に該当しますので、該当する法令の内容を確認し取扱ってください。

GHS 分類

皮膚腐食性/刺激性

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

水性環境有害性(急性)

水性環境有害性(慢性)

吸引性呼吸器有害性

区分

区分 2

区分 2A

区分 1

区分 1

区分 1

GHS ラベル要素

絵表示:



注意喚起語:



警告



危険有害性情報:

H315- 皮膚刺激

H319- 強い眼刺激

H317- アレルギー性皮膚反応を起こす恐れ

H400 - 水生生物に非常に強い毒性

H410 - 長期継続影響性によって、水生生物に非常に強い毒性

注意書き: 安全対策 取り扱い後はよく手を洗うこと。

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

環境への放出を避けること。

2. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別: 化学物質・混合物

成分及び含有量

成分名称	含有量 wt. %	CAS#	化審法	安衛法		化管法	毒劇法
			官報公示 番号	官報公示 番号	通知物質	指定物質	毒物劇物
有機酸	41 wt. %	77-92-9	非該当	2-1318	非該当	非該当	非該当
殺菌成分	0.02 wt. %	7790-92-3	非該当	24	非該当	非該当	非該当
殺虫成分	0.1 wt. %	26002-80-2	(3)-4219	公表	非該当	非該当	非該当

3. 応急措置

吸入した場合:

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させる。
体を毛布等でおおい、保温して安静を保ち、直ちに医師の手当てを受ける。皮膚刺激が生じた場合には、医師の手当てを受ける。

皮膚に付着した場合:

汚染された衣服を脱がせ、速やかに皮膚を大量の水と石鹼水で洗い流す。汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。

眼に入った場合:

直ちに清浄な水で数分間注意深く洗う。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外す。その後も洗浄を続け、最低 15 分間洗浄した後、医師の手当てを受ける。

飲み込んだ場合： 直ちに水で口中を洗浄し、医師の手当てを受ける。嘔吐物は飲み込ませないようにする。

予想される急性症状及び遅発性症状： 現在のところ有用な情報なし。

最も重要な徴候症状： 現在のところ有用な情報なし。

応急措置をする者の保護： 救助者は、状況に応じて適切な保護具を着用する。

医師に対する特別な注意事項： 現在のところ有用な情報なし。

4. 火災時の措置

消火剤： 本品は引火性がなく、消防法の危険物適用外(非危険物)ではあるが周辺火災の場合は速やかに容器を安全な場所に移す。

5. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、
保護具及び緊急時措置： 作業者は適切な保護具（7. ばく露防止及び保護措置の項を参照）を着用し、風上から作業する。
風下の人を退避させ、漏出場所から人を遠ざける。ロープ等を張り関係者以外立ち入り禁止とする。
漏洩物に触れたり、その中を歩いたりしない。

環境に対する注意事項： 下水道・河川等に流出し、二次災害・環境汚染を起こさないよう注意する。

封じ込め及び
浄化の方法及び機材： 危険でなければ漏れを止める。
少量の場合は、土、砂、おがくず、ウエス等に吸収させ回収する。大量の場合は、盛り土で囲って流出を止めた後、液面を泡で覆い容器等に回収する。

二次災害の防止策： 漏洩時は事故の未然防止及び拡大防止を図る目的で、速やかに関係機関に通報する。

6. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策： 7. ばく露防止及び保護措置に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。熱、火花、炎、高温体等との接触を避けるとともに、みだりに蒸気を発散させないこと。禁煙。皮膚に触れたり、眼に入る可能性のある場合は保護具を着用する。

局所排気・全体換気： 容器は破損、腐食、割れ等のないものを使用する。

安全取扱注意事項： 室内で取り扱いを行う場合は、十分な換気を行う。
容器を転倒させ、落下させ、衝撃を加え、または引きずるなどの
取扱いをしてはならない。
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

保管

安全な保管条件： 直射日光を避け、涼しく換気の良い場所に保管すること。
容器を密閉し、空気との接触を避ける。保管場所に施錠すること。
保管場所の床は、危険物が浸透しない構造とするとともに、
適当な傾斜をつけ、かつ、適当なためますを設けること。
貯蔵場所は、ボイラー等、熱源のあるところを避ける。
安全な容器包装材料： 容器に圧力をかけない。圧力をかけると破裂することがある。

7. ばく露防止及び保護措置

設備対策： 屋内作業場での使用は、発生源の密閉化または局所排気装置を設
置することが望ましい。 取扱い場所の近くに洗眼器、シャワーを
設け、その位置を表示する。

含有成分の管理濃度・許容濃度

成分名称	厚生労働省(安衛法)	日本産業衛生学会	ACGIH		
	管理濃度	許容濃度	TLV-C	TLV-STEL	TLV-TWA
有機酸	未設定	未設定	未設定	未設定	未設定
殺菌成分	未設定	未設定	未設定	未設定	未設定
殺虫成分	未設定	未設定	未設定	未設定	未設定

保護具

呼吸用保護具： 適切な呼吸器保護具を着用すること。
手の保護具： 適切な手袋(不浸透性保護手袋)を着用する。
眼の保護具： 適切な保護めがねを着用すること。
皮膚及び身体の保護具： 適切な顔面用保護具を着用すること。

一切の接触を防止するには適切な手袋、エプロン、ブーツ、
又は全体スーツ等の不浸透性の保護具を適宜着用すること。

適切な衛生対策： この製品を使用する時に、飲食又は喫煙しないこと。
取扱い後はよく手を洗うこと。

8. 物理的及び化学的性質

外観 外観 物理的状态

性状： 液体

色： 無色～白濁液状

臭い： 特異臭

pH： 2

融点・凝固点： データなし

沸点、初留点 データなし：

引火点： なし

自然発火温度： データなし

蒸気圧： データなし

蒸気密度： データなし

蒸発速度： データなし

密度： 1.17

溶解度： 水、アルコール:可溶。

n-オクタノール／水 データなし

分配係数： データなし

分配係数： データなし

動粘度： データなし

9. 安定性及び反応性

化学的反応性、化学的安定性： 通常の取り扱い及び保管条件では、安定である。

酸性のため、金属によっては浸漬しておくと腐食する、
また塩基と反応する。

危険有害反応可能性： 自然発火性、水との反応性共になし。

避けるべき条件： 日光、高温、加熱。

混触危険物質： 塩基性物質。

その他： 現在のところ有用な情報なし。

10. 有害性情報

急性毒性（経口）： 現在のところ有用な情報なし。

特定標的臓器毒性、反復ばく露： 現在のところ有用な情報なし。

11. 環境影響情報

生態毒性 急性毒性（魚類）： 水生生物に非常に強い毒性

残留性・分解性： 現在のところ有用な情報なし。

生体蓄積性：	長期継続影響性によって、水生生物に非常に強い毒性。
土壌中の移動性：	現在のところ有用な情報なし。
他の有害影響：	オゾン層への有害性 情報なし

1 2. 廃棄上の注意

廃棄方法： 廃棄は焼却によって行い、その方法は次のいずれかによる。

- ・焼却炉の火室へ噴霧し、焼却する。
- ・少量の場合はケイソー土等に吸着させて開放型の焼却炉で焼却する。

これを含む排水は油水分離、活性汚泥等の処理により清浄にしてからでないと排出してはならない。

空容器を廃棄するときは、内容物を除去した後に処分する。

1 3. 輸送上の注意

国際規定：国連勧告の定義上危険物に該当しない。

国連分類：国連勧告の定義上危険物に該当しない。

1 4. 適用法令

消防法：	該当なし。
安衛法：	該当なし。
PRTR 法（化管法）：	該当なし。
海洋汚染防止法：	有害液体物質 Z 類物質に該当
船舶安全法：	酸化性物質類・酸化性物質(危規則第 3 条危険物告示別表第 1)
航空法：	酸化性物質類・酸化性物質(施行規則第 194 条危険物告示別表第 1)

1 5. その他の情報

免責文： 安全データシートは、危険有害な化学製品について、安全な取扱いを確保するための参考情報として取扱う事業者提供されるものです。取扱う事業者は、これを参考として、自らの責任において、個々の取扱い等の実態に応じた適切な処置を講ずることが必要であることを理解した上で、活用されるようお願いいたします。従って、本データシートそのものは安全の保証書ではありません。

—以下余白—